

年金情報流出の全容解明と再発防止を求める意見書

上記の議案を提出する。

平成27年6月25日

提出者

25番 川 名 ゆうじ

4番 深 田 貴美子

5番 山 本 あつし

7番 下 田 ひろき

12番 内 山 さとこ

20番 橋 本 しげき

武蔵野市議会議長 深 沢 達 也 殿

年金情報流出の全容解明と再発防止を求める意見書

日本年金機構（以下「機構」という。）は、6月1日、不正アクセスによって約125万件もの年金情報を流出させたことを明らかにした。流出により基礎年金番号に加えて、氏名、生年月日、住所が流出していることから、既に犯罪への悪用が明らかになっている。公的機関からのこれだけ大量の個人情報の流出は、前代未聞であり、年金行政への不信を増大させたことは極めて遺憾である。

また、機構のパソコンへの不正アクセスとウイルス感染によるものだが、個人情報管理やインターネットへのセキュリティ対策が極めて不十分であることも明らかになった。

よって、武蔵野市議会は、国会及び政府に対し、問題の全容解明はもちろん、対象者が犯罪等の被害に遭わないよう万全の対策を講じること、実効性のある再発防止策を擁立することを強く要請する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成27年6月 日

武蔵野市議会議長 深 沢 達 也

衆 議 院 議 長	}	あて
参 議 院 議 長		
内 閣 総 理 大 臣		
総 務 大 臣		
厚 生 労 働 大 臣		